

明石市立大蔵中学校だより「2020年10月26日(第80号)」

書あり 師あり 友ありて



「吹奏楽部定期演奏会」を無事に開催することができました

学校長 平田 高之

10月25日、明石市民会館大ホールをお借りして「吹奏楽部第43回定期演奏会」を無事に開催することができました。新型コロナウイルス感染症のために、コンクールやさまざまな演奏会だけでなく、東京オリンピック聖火リレーオープニングセレモニーや昨年度お邪魔した人丸小学校運動会、人丸校区敬老会等の地域貢献活動でも演奏する機会がありませんでした。

体育大会においてマーチングを行うことはできましたが、文化発表会ではビデオ映像での演奏披露でした。運動部は代替の市内大会が開催される中で、3年生にとっては目標が持てずモチベーションを維持するのが難しい中での部活動だったと思いますが、そんな中でも地道に活動を続けて、最後に素晴らしい演奏を聴かせてくれました。

例年は本校体育館で実施している定期演奏会ですが、今回は市民会館大ホールでの開催ということで、密をさけて座席間隔を空ける必要がありましたが、200名近いお客様に詰めかけて頂きました。コンクール曲も含めて3年生の演奏を聴く機会が最初で最後となり、3年生へのエールを込めて保護者の皆様をはじめより多くの方にかけて下さいました。

今回の開催に際しご協力頂きました市内の吹奏楽関係者の皆さま、ご理解頂きました保護者の皆さまに感謝申し上げますとともに、何より素晴らしい演奏を披露してくれた3年生はじめ吹奏楽部の生徒たちには拍手を送りたいと思います。

最後に、吹奏楽部部長の□□□□が演奏会で素晴らしい挨拶をしてくれましたので紹介させていただきます。先日紹介しました文化委員長もそうですが、新型コロナウイルス感染症の中で成長している姿に頼もしく嬉しく感じました。

本日はお忙しい中、第43回大蔵中学校定期演奏会にお越し頂きありがとうございます。このような状況下で定期演奏会を断念する学校もある中、こうしてステージに立てるこの喜びを部員一同感じています。この演奏会を開催することができるのも、先生方や保護者の方をはじめ、多くの方々が私たちと関わりさまざまな形で支えて下さっているおかげです。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で思うように活動ができず、焦りや不安、苛立ちを感じたこともありました。だからこそ、たくさんの激励の言葉を頂き、「頑張って」と送り出してもらえることのありがたさを知ることができました。

私たち3年生は、今回がラストステージになります。

コンクールも演奏会も中止となり、3年生14人が誰より悔しい思いをしました。その他にもやりたかったことをあげればきりがありませんが、そんな思いもすべてこの舞台に懸けたいと思います。

本日は部員50人全員で精一杯の演奏を届けます！



2・3年生でオリンピック聖火リレーオープニングファンファーレやコンクール課題曲を演奏



司会・曲紹介は自分たちで行いました



□□□□の華麗な指揮



3年生だけでの最後の演奏
思いを込めて「生命の奇跡」

今までの定期演奏会でなかった企画
全員合唱「僕のこと」を披露
さすが吹奏楽部という素晴らしい
ハーモニーでした！



最後に全員の演奏
「J-Best2019」で
締めくくりました

女子バスケットボール部 県新人大会出場権を見事獲得しました

先日の東播新人体育大会で厳しい試合を経験しましたが、そこからチームを立て直し、先週末に行われた県新人大会出場権をかけた東播地区予選大会において、白陵中学に63対28、稲美北中学に57対49と連勝しました。前回の悔しさを見事に晴らす勝利ですね。

12月12日から行われる「令和2年度兵庫県中学校新人種目別大会」に、昨年度に続き4年連続で出場することが決定しました！ Congratulations & Good luck!!